

……一部の県民の間で使われる
「宮城県図書館」の略称「県図」。
県図の話題をご紹介します。

・多彩なDVD資料をご利用ください

本館1階の「音と映像のフロア」では、平成20年3月からDVD資料の貸出を始めており、平成21年11月現在約1,400点が利用可能です。「絵本読み聞かせ」「プロフェッショナル 仕事の流儀」などの生涯学習に役立つ資料のほか、「でんじろう先生の日曜実験室」などの子ども向けDVDも充実してきました。新たに受け入れたDVD資料については、本館ホームページ上でもリストを公開しているほか、1階フロア内に設置している目録でもご覧いただけます。



*DVD資料については、多くの方にご利用いただくため、1枚の利用カードにつき1点のみの貸出となります。また予約も1点となりますのでご了承ください。

1階「音と映像のフロア」の
視聴覚資料がますます充実しました

・「ELIB」をご存じですか？

「ELIB」(エリブ)は、パソコン上で再生が可能な新しい映像ソフトで、個人の学習はもとより、研修会や集会などでの上映にも対応できるように著作権処理されています。

過去に映画として作成された日本各地の記録映像を電子化したものや生活に役立つ専門的な知識についてまとめた内容などが収録されており、幅広い年代の調査学習や学校・社会教育団体等での研修資料としてご利用いただけます。

*ELIBのご利用にあたっては、インターネット接続、DVDドライブ等の環境をそなえたパソコンが必要となります。



問い合わせ 音と映像のフロア(1階) 電話 022-377-8446

BOOK librarian's selection
図書館員から読書のすすめ

総務班 佐々木 剛

「自伝」っていいですね～。しみじみ思います。

読めば読むほど、まるで自分自身の体験のような感覚になり、こんな生き様があったのか!と衝撃を受けることがあります。

旅人、ミュージシャン、格闘家、芸術家などなど、皆さん一言では言い切れないカッコいい生き様を送っています。

そんな数ある自伝の中、これまた非常に衝撃を受けたのが晴留屋明さんの自伝「殴られ屋」。舞台は世界を代表する歓楽街、東京は新宿。職業「殴られ屋」。見ず知らずの通行人に自分を殴らせることでお金をもらう。毎日毎日殴らせる。商売道具は己の肉体のみ。時には有名格闘家が客となることもある。

どうして殴られ屋なんて危険な商売を?と思うでしょう。そこには深い理由があるからなんです!

「自伝」で生きる

自伝に魅力を感じるのなぜか。それは架空の作り話ではなく、実際にあった体験談、「リアル」だからこそではないでしょうか。そしてもう一つ。他人の人生を読み感じることで、自分の生き様を見直しながらも、一度の人生ではなく二度、三度の人生を送った感覚になるからではないかと思えます。

皆さんも是非一生に幾度の人生を味わってみてください。

こんな本を
選びました

【殴られ屋】
晴留屋明 (古川書房 2000年)

【猪木イズム】
アントニオ猪木 (サンクチュアリ出版 1998年)

【人生は4ビート! ジョージ川口自伝】
ジョージ川口 (文化出版局 1982年)

図書館 a r o u n d t h e み や ぎ

◆シリーズ第27回

登米市立迫図書館

館長 泉 敏彦

平成の大合併により、登米郡迫町が登米市になったのと同じくして、平成17年4月、登米市立迫図書館が誕生しました。

大正から平成まで続いた迫町立図書館の歴史を受け継ぎ、登米市唯一の独立図書館として、市民への図書館サービスを行っております。

当館は市内中心街にあり、登米市で一番生徒数の多い小中学校から、徒歩15分圏内という立地条件のもと、親子連れ、児童、お年寄りに至るまで広く市民の方々に活用されています。

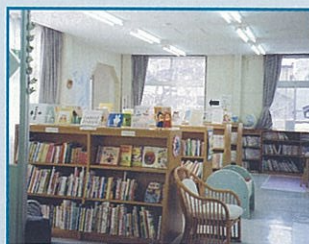
また、平成20年4月からは、長年の課題であった図書館システムの電算化が実現し、登米図書館及び中田図書室とネットワークを組み、1人当たりの利用可能冊数が3館で9冊と増えました。

さらに電算化により、利用者が自分で読みたい本を検索できる体制も整い、利用者数、貸出冊数、予約(リクエスト)件数も増加しています。

乳児健診で絵本を赤ちゃんに手渡すブックスタート事業、絵本原画展の開催、ボランティアによるおはなし会など、図書館を身近に感じて

いただける事業も展開しております。

限られた予算、人員体制ではありますが、今後ともより多くの市民の要望に応じていけるよう、図書資料の提供、図書館システムの活用などによりサービスの充実を図っていきたくと思います。



登米市立迫図書館

蔵書冊数: 36,306冊(平成20年度末)
貸出冊数: 42,996冊(平成20年度実績)
開館時間: 9:00~17:00

●休館日: 月曜日、祝日、祝日が月曜日の場合は翌日も休館、年末年始(12月28日から翌年1月4日まで)、館内整理日、特別整理期間
●交通: JR東北本線新田駅下車 車で15分、高速バス登米市役所前下車徒歩10分

住所: 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字上舟丁20-1
TEL: 0220-22-9820 FAX: 0220-21-6575